

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

1月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「ヒヨドリ科 ヒヨドリ」

留鳥。全長 28cm。ボサボサ頭と茶色の頬（耳羽）が特徴。林の中で「ピーピーピー」と賑やかに鳴いている。



「ホオジロ科 アオジ」

留鳥。全長 16cm。緑がかった黄色いお腹が特徴。地上を跳ね歩き昆虫類や草の種子などを採食する。



「メジロ科 メジロ」

留鳥。全長 12cm。鮮やかな黄緑色のからだ、目の周りの白いアイリングが特徴。



☆「モクレン科 オガタマノキ」☆
日本に自生するモクレン科では唯一の常緑樹。ご神木とされる事が多い。直径約 3cm の小さい花が咲いている。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆
常緑高木。樹皮は灰白色でよく目立つ。都市環境にも強く街路樹や庭木として人気がある。



☆「トベラ科 トベラ」☆
海岸沿いに自生する常緑小高木。ネバネバした赤い種子をつけている。鳥たちの好物。



「サクラソウ科 ツルコウジ」
暖地の林下に生える常緑小低木。全体的に柔らかい毛があり、茎が地面を這い群生する。実は直径 5-6mm。



☆「マメ科 タンキリマメ」☆
野原や林縁に生えるつる性多年草。種子は直径約 4mm。弾き飛ばされる事なく莢(さや)にぶら下がっている。



「タデ科 ツルソバ」
暖地の海岸近くに生えるつる性多年草。花や実がソバ(蕎麦)に似ていることからその名がついた。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

園地内のあちこちで様々な植物の赤い実を見る事ができます。
寒い日が続きますが、今しか観察できない植物や鳥たちに会いにきませんか(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2022 年 1 月後半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 冬版

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ
ミサゴ
ヒドリガモ
マガモ
カルガモ



千尋の浜

(上地の浜)

フェリーターミナル方面
通行できません



至 R42

セグロカモメ

ウミネコ

自然観察の森

赤灯台

タイミンチバナ

灯台まであと4分

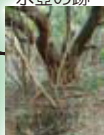
ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチノキ

モチツツジ



水壺の跡

タブノキ

木のすき間から浜が見えます。

モチツツジ



オオキンカメムシ

地玉(じこく)の浜



ヤブツバキ

ヤマモモ

至休暇村

メジロ

キシバト

ヒヨドリ

ウグイス

南紀勝浦

休暇村

煙

トベラ

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

ヤブツバキ

松尾展望広場



凡例

- 駐車場
- あすまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段